

講談会

講談師・旭堂南明の会

特別企画展「江戸から明治、本と浮世絵のオドロキ」開催にあわせ、展示される浮世絵に関連した講談「赤穂義士伝」を上演します。

- ▶日時 9月23日(火祝) 14:00~15:00
- ▶会場 葛生地区公民館2階ホール ▶講師 旭堂南明さん(講談師)
- ▶定員 先着80人 ※低学年は保護者同伴
- ▶費用 無料 ※特別企画展の観覧は有料(一般520円)
- ▶申込 8月7日(木) 9:00から電話(☎86-2008)または申込フォームにて吉澤記念美術館



楽習講師企画講座

日本舞踊の手ほどき講座

長い歴史の中で生まれ伝えられてきた日本舞踊をたしなみとして学んでみませんか。

▶日時・会場

- ①佐野市城北地区公民館(1階和室)
8月17日(日)、9月7日(日)・21日(日)、10月12日(日)
- ②佐野市中央公民館(3階和室)
8月10日(日)・24日(日)、9月14日(日)
- ①、②ともに各日14:00~16:00

▶対象 小学生以上 ▶講師 花柳瀧三郎さん

▶定員 先着20人 ▶費用 無料

▶持ち物 着物(浴衣)、帯、足袋(お持ちの方)

▶申込 電話(☎20-3109)またはメール(s-gakusyu@city.sano.lg.jp)にて生涯学習課



図書館だより

- 佐野図書館(開) 9:00~19:00 (休) 月曜日 ☎22-1833
- 田沼図書館(開) 9:00~18:00 (休) 火曜日 ☎61-1136
- 葛生図書館(開) 9:00~18:00 (休) 月曜日 ☎86-3416

「夏のおはなし会」

大型絵本の読み聞かせ、ブラックパネルシアター、ミュージックシアターなどを行います。

※協力：おはなし・ぽけっと

▶日時 8月23日(土) 14:00~14:45

▶対象 幼児から小学生まで ※3年生以下は保護者同伴

▶定員 先着30人

▶申込 8月8日(金) 9:00から電話または直接佐野図書館

点字を読んでみよう！

点字の読み方を案内するコーナーや点字に関する本を集めて展示します。

※協力：佐野点訳サークルこばと会

▶期間 8月26日(火)まで

田沼

こくりプログラミングワークショップ

「こくり」という名前のロボットのおなかにはめ込んだタブレットを使ってロボットを自由に動かすことで、プログラミングを学べます。

▶日時 8月30日(土) 14:30~16:00

▶対象 小学1~4年生とその保護者

▶定員 先着12組

▶申込 8月14日(木) 9:00から電話または直接田沼図書館

田沼図書館・葛生図書館合同企画 県立博物館移動講座

「昭和のくらし〜「石のまち」大谷、そして葛生〜」

日本遺産である「大谷」の、石材産業全盛時代(昭和)の人々の暮らし・石材産業について、葛生地域とも結びつけながら学ぶ講座です。

▶日時 9月7日(日) 14:30~16:00

▶講師 佐藤光弘さん(栃木県立博物館学芸員)

▶定員 24名

▶申込 8月21日(木) 9:00から電話または直接田沼図書館


吉澤記念美術館 (料) 一般520円ほか ☎86-2008

(開) 9:30~17:00 (休) 毎週月曜日

特別企画展
江戸から明治、本と浮世絵のオドロキ(前期)

江戸から明治の絵入本の魅力を紹介します。浮世絵版画も初公開予定です。

▶会期 8月31日(日)まで

▶休館情報 8月12日(火)は休館

※11日(月祝)は開館



▲樟理哲著・箕作阮甫訓点・竹口瀧三郎彫『地球説略』

万屋兵四郎刊より「火輪車」吉澤コレクション

お知らせ
「オドロキの浮世絵リンク」

栃木市立美術館の浮世絵展と相互割引・スタンプラリーを実施します。

▶会期 9月23日(火祝)まで

郷土博物館 (料) 無料 ☎22-5111

(開) 9:00~17:00 (休) 毎週月曜日

ミニ展示
「戦後80年 戦争と安蘇のくらし」

戦後80年の節目の年です。戦時の安蘇を当時の資料と共に紹介します。夏休みに親子で戦争と平和について考える機会にしませんか。

▶会期 8月31日(日)まで

栃木県立博物館地域移動博物館
「夏休み動物わくわく骨探検！」
～ホネから見える動物のくらし～

この夏、剥製とホネを比べて、動物たちの生きざまを知ろう！

▶会期 8月31日(日)まで

▶休館情報

8月12日(火)は休館 ※11日(月祝)は開館

葛生伝承館 (料) 無料 ☎84-3311

(開) 9:00~17:00 (休) 毎週月曜日

「牧歌舞伎展」

栃木県無形民俗文化財に指定されている牧歌舞伎の衣装や写真、浮世絵などを展示します。

▶会期 9月23日(火祝)まで

▶休館情報

8月12日(火)は休館

※11日(月祝)は開館



▲浮世絵 関三十郎

葛生化石館 (料) 無料 ☎86-3332

(開) 9:00~17:00 (休) 毎週月曜日

「洞窟展～地下に広がる不思議な世界～」

洞窟の生き物と聞いてまず思い浮かぶのがコウモリです。夜行性で、光のない場所でもぶつからずに飛ぶことができるコウモリは洞窟をねぐらや子育ての場として利用しています。洞窟をうまく利用している生き物の代表格です。

▶会期 11月24日(月祝)まで

▶休館情報

8月12日(火)は休館 ※11日(月祝)は開館



▲キクガシラ



▲コキクガシラ

人間国宝 田村耕一陶芸館 (料) 無料 ☎22-0311

(開) 9:00~17:00

「田村耕一の世界展」

田村耕一は、大学で図案部を専攻したことで広く美術工芸を学び、陶芸・絵画(色紙)・漆(お盆・重箱)など幅広い分野において、優れたデザイン力を生かし、数々の作品を生み出してきました。本展では、そのデザイン力を軸として、作品からその感性和田村の世界を紹介します。

▶会期

11月9日(日)まで



▲刷毛目葡萄文鉢(はけめぶどうもんばち)